

## 多量排出占有者の排出量と資源化率

	対象事業者数	対象事業者 年間排出量 (トン)	1事業者あたりの 年間排出量 (トン)	資源化率 (%)
平成19年度 (2007年度)	212	27,182	128	43.2%
平成20年度 (2008年度)	204	29,645	145	44.1%
平成21年度 (2009年度)	202	25,834	128	43.2%
平成22年度 (2010年度)	206	25,589	124	44.6%
平成23年度 (2011年度)	201	25,254	126	44.6%
平成24年度 (2012年度)	204	25,580	125	48.6%
平成25年度 (2013年度)	203	23,817	118	45.6%
平成26年度 (2014年度)	201	24,080	120	44.8%
平成27年度 (2015年度)	208	30,951	149	55.8%
平成28年度 (2016年度)	202	47,237	234	49.4%
平成29年度 (2017年度)	201	34,238	170	60.4%
平成30年度 (2018年度)	202	35,923	178	54.2%
令和元年度 (2020年度)	202	34,132	169	48.4%

\* 1 多量排出占有者とは、吹田市内で事業系一般廃棄物を排出している事業者のうち、収集運搬許可業者との契約量が月あたり2トン以上の者

\* 2 排出量とは、廃棄物と資源物の合計

\* 3 資源化率とは、資源物量／排出量